



# あひるぐみだより

尚徳福社会 生麦保育園 平成29年2月1日発行

暦の上ではもう春を迎えますが、寒さの厳しい毎日が続いていますね。子ども達はというと寒さに負けず、戸外で遊ぶのが大好きです。足腰も随分としっかりとテラスが狭く感じられるほど…。身体面はもちろんですが『〇〇したかった』と自分の気持ちもはっきりと主張できるようになったり、子ども達同士のやりとりも盛んに見られるようになったりと、子ども達の成長を感じる毎日です。季節の変わり目を肌で感じながら、元気に過ごしていきたいと思います。



## ☆おには一そと！ふくはーうち！！☆

2月3日は節分です。あひる組でも鬼のお面を作ったり、『赤鬼と青鬼のタンゴ』のダンスを踊ったり、『鬼のパンツ』の手遊びを楽しんでいます。特に鬼のパンツの手遊びは子ども達もお気に入りです。節分当日は年長組が鬼に変身してクラスに来てくれる予定です。子ども達の一年の健康を願いながら、新聞紙で作った豆で豆まきを楽しみたいと思います。年長組扮する鬼にどんな反応を見せてくれるか今から楽しみです。



## ☆進級に向けて☆



気付けば今年度もあと少し…。1階のお部屋の雰囲気慣れるためにも、りす組のお部屋に遊びに行ったり、幼児クラスとの交流を増やしていけたらと思っています。また、衣服の着脱や食後の口拭きなど少しずつ進級を意識して、一人で出来る事を増やしていきたいと思っています。まだ一人では十分に出来なくても“自分で”の気持ちは満々です。子ども達にも出来た！という喜びをたくさん感じて欲しいと思います。

## ☆おはなし たのしいね☆

今まで保育者とのやりとりが中心だったのが、子ども達同士でのやりとりも盛んに見られるようになりました。顔を見合わせて仲良く大笑いしたかと思えば、手を繋ぎたかった子とカバンを持ってから手を繋ぎたかった子と…ちょっとしたすれ違いから「ちがう」と大泣きしたりお部屋は毎日賑やかです。保育者がどんな声を掛けても大泣きしていた子が、お友達が「(い)たいの?」「どったの? (どうしたの)」と顔をのぞきこんだだけで「うん…」と泣き止む姿も見られます。覚えてたの言葉で一息懸命伝えようとする姿は本当にかわいいですね。これからも子ども達の言葉に耳を傾けていきたいと思っています。



インフルエンザなど冬の感染症が流行る時期です。大人も子どもも、食事や睡眠に気を付け、疲れがたまってきたら体を休めるなどして予防していきたいですね。普段と少しでも変わったところがあれば登園時にお知らせください。

